

出演者変更のお知らせ



8月26日(金)室内楽演奏会[1]、27日(土)プロムナードコンサート、28日(日)あいうえ音楽会に出演、それに関わるセミナーに参加予定でした林美智子は、新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者となったため出演できないこととなりました。

代役として、池田香織が全公演に出演いたします。

なお、セミナーの公開に関しましては、急なスケジュール調整のため実施できない場合がありますのでご了承ください。



池田香織 (いけだ かおり) メゾ・ソプラノ

Kaori IKEDA Mezzo Soprano

慶応義塾大学法学部を経て声楽家となる。

二期会『トリスタンとイゾルデ』イゾルデで絶賛され、2017年より4年掛け上演された《びわ湖リング》では、『ラインの黄金』エルダ以降、『ワルキューレ』、『ジークフリート』、『神々の黄昏』と三演目でブリュンヒルデを演じ、ワーグナー歌手の第一人者として評価を確立。2021年には新国立劇場でも『ワルキューレ』ブリュンヒルデで絶賛された。他にも二期会『エロディアド』題名役、同『サロメ』ヘロディアス、『タンホイザー』ヴェーヌス、『サムソンとデリラ』デリラ等で高い評価を得る。

コンサートでも主要オーケストラと数多く共演し、ベートーヴェン「ミサ・ソレムニス」、マーラー「交響曲第3番」、「大地の歌」、ワーグナー「ヴェーゼンドク歌曲集」などで好評を博す。

これらの優れた演奏により、2021年度第34回ミュージック・ペンクラブ音楽賞を受賞している。

二期会会員